

Town Gallery



鏡野いきいき生活体験宿

鏡野いきいき生活体験宿が6月28日から7月2日までの日程で、奥津ファームビレッジ耕心村で開かれました。

これは、「子どもたちに自分たちでやり通すことの大切さや喜びを学び地域とのかかわりを深める機会にしてほしい」と鏡野町教育委員会が企画したもので、今回は奥津小学校と上齋原小学校の5・6年生16名が参加。



参加した児童たちは、学校の授業が終わると耕心村に戻り、自分たちで朝・夕食の準備、掃除などをを行い、自由時間にはオリエンテーション等で互いに交流を深めていました。

岩井滝まつり開催

7月10日、上齋原中津河の岩井滝で、町内外から訪れた約100名が見守る中、毎年恒例の岩井滝まつりが開かれました。

滝の中で神事を行い無病息災を祈願したあと、息災護摩供養、採橙大護摩供養の護摩焚きが行われました。

岩井滝の約100mふもとに湧き出る清水

「岩井」は、昭和60年環境庁に「日本名水百選」の一つに指定され、子宝に恵まれる水としても語りつがれています。



全国の特別村民へ町特産品発送！

全国でもトップクラスの会員数を誇る「越畠ふるさと村特別村民」の皆さんに、鏡野町の特産品をお届けする発送作業が、7月5日、ヤマト運輸(株)で行われました。

今回は本年度第1回目の発送作業で、干ししいたけ、トマトケチャップ、ハニードリンク等5品を、生産者や役場職員などが箱詰めしていました。

発送は年3回で、秋には鏡野町産「こしひかり」や「新高なし」を発送する予定です。



富保育園野外パーティ

7月4日、富保育園の「親子野外パーティ」がのとろ原キャンプ場で行われました。

親子のふれあいを大切にしてほしいと毎年開催しているもので、園児や保護者ら約20名が参加。あいにくの雨となり、外でのひらめのつかみ取りはできませんでしたが、

たらいにひらめを放し、つかみ取りを体験しました。園児らは、つかみ取りに悪戦苦闘しながらも、とても楽しんでいました。



社会を明るくする運動 法務大臣メッセージ伝達

7月1日、犯罪の防止や明るい地域社会づくりをめざす、“第55回社会を明るくする運動”がスタートしました。

この日は、鏡野町保護司会や更生保護女性会のメンバーら約30名が来庁し、法務大臣のメッセージを山崎町長に伝達したあと、町内で広報活動を行いました。

